

# U100 インスピレーション・ダイアログ

2024年5月29日

合同会社ウィリディスMEPエンジニアリング  
柳瀬真紀

どの段階から「建築と設備の間」を考えるのが理想的か？

# LEED v4 BD+C の評価項目



加点項目：統合プロセス

総合的プロセス

現行バージョンであるv4より追加



立地と交通



持続可能な敷地



水の効果的利用



材料と資源



エネルギーと大気



室内環境品質



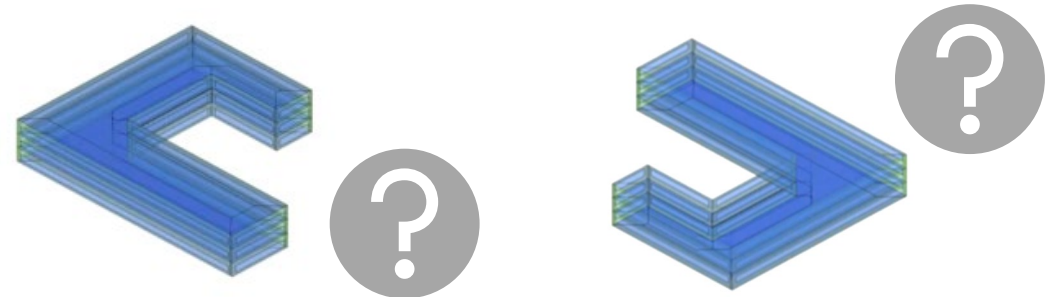
革新性



地域別重み付

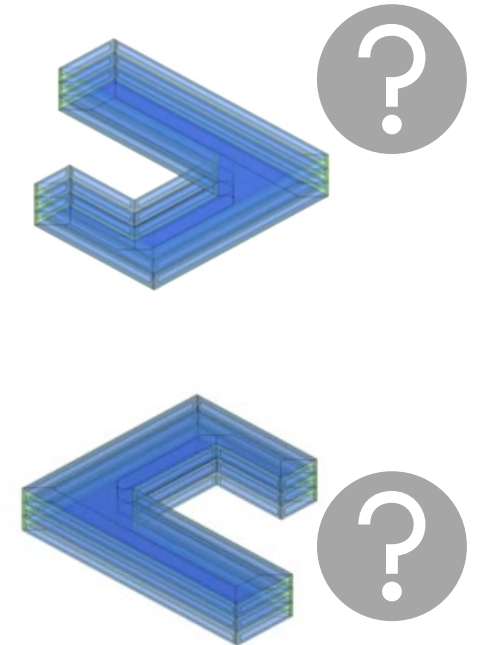
# LEED v4 BD+C 加点項目 : 統合プロセス

- 基本計画を完了する前に、  
「簡易ボックス」エネルギーモデリングと想定水使用量計算を実施
  - ・建物形状や方角、日除け
  - ・外皮性能、外壁に対する窓面積率
  - ・温熱快適性の範囲
  - ・照明レベル などについて各々2種類以上の検討実施して評価
- 高性能で費用対効果の高い手法を探す
- 得られた結果を、OPR（発注者要求書）、BOD（設計根拠書）  
設計図書に反映



# 「簡易ボックス」エネルギーモデリング

- 「シューボックス（靴の箱）のような単純な形態にて敷地に配置し
  - ・どの建物形状がよいか？
  - ・どの方角がよいか？
  - ・どの壁構成やどの窓性能がよいか？
  - ・どの程度窓を配置するか（外壁に対する窓面積率）？
  - ・どの程度の温熱快適性の条件をめざすのか？
  - ・どの程度の照明レベルにするか？



などについて、2種類以上のケースを作って、効果を検討する